

令和7年度大阪府立泉大津高等学校学校運営協議会（第2回） 議事録

日 時：令和7年12月11日（木）9:30～10:50

場 所：大阪府立泉大津高等学校 DXルーム

出席者：湯峯委員、花見委員、續委員、植野委員、北林委員、大西委員

藤原校長、徳永教頭、西村首席、村口首席

・第1回議事録確認

・議題

① 令和7年度学校経営計画の進捗状況について

② 令和7年度学校教育自己診断の結果について

③ 授業見学

1年1組 「言語文化」

1年5組 「情報Ⅰ」

3年選択 「書道表現」

<情報共有・意見交換内容>

（授業見学について）

- ・各授業とも、知識習得だけでなく、生徒が興味を持つことができ、やる気にさせる工夫があった。歴史の授業などはどうなっているのか。（委員）
→歴史の授業でも知識の習得だけでなく、歴史上の人物になってその時代の施策を考えるとこのような課題に取り組む等の授業を行っている。（事務局）
- ・生徒と先生とのやりとりが楽しそうだった。先生と生徒の距離が近いと感じた。（委員）
- ・高校3年生まで芸術の授業を選択でき、書道だけでなく美術の要素もある「書道表現」で作品制作ができ、とても良いと思った。（委員）

（学校教育自己診断の結果について）

- ・生徒の「学びたい科目を選択することができる」という項目の肯定的意見が高い数値だが、どのようなかたちで科目選択を進めているのか。（委員）
- ・現在、高卒就職者に注目が集まっており、学ぶ意欲、やりたいことを前向きにやる生徒を育てるために科目選択は大切だと思うが、どのような工夫があるのか。（委員）
→進路に必要な科目だけでなく、教養を身につける科目、自分の興味に応じた科目を準備し、1年前から学年説明会や懇談などで生徒・保護者に説明を行い、希望調査を行い、できる限り生徒の希望に沿うかたちで選択科目が決定できるように、教務と学年とで連携しながら行っている。（事務局）
- ・保護者、教職員ともにPTAの参加が少ない。（委員）
→PTAの活動としては、役員でやりきれる業務量なので人数としては少ないが、参加してくださっている方は一生懸命楽しく参加してくださっている。（委員）